

令和5年度 福岡県「体験の風をおこそう」運動推進事業

「HAKATA Kids EXPO 2023」

【事業報告】

- 1 趣 旨 近年、社会が豊かで便利になるなかで、子どもたちの自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している傾向にある。「体験の風をおこそう」運動は、子どもの健やかな成長に、体験がいかに大切かを広く家庭や社会に伝え、社会全体で体験活動を推進する気運を高める運動である。

普及・啓発活動の拡充、推進事業の展開、広報活動の強化により、福岡県内各地域における本運動を推進し、体験活動の機会と場を充実させるため、当普及啓発イベントを開催する。

- 2 主 催 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家

- 3 共 催 福岡県「体験の風をおこそう」運動推進実行委員会

- 4 後 援 福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、久留米市教育委員会

- 5 期 日 令和5年10月14日（土）

- 6 会 場 福岡県営天神中央公園

- 7 対 象 家族 等

- 8 来場者数 2,653名

- 9 活動の実際

○出展ブース

- ・一般社団法人センスオブネイチャー ・絵本専門士 ・株式会社未来工房
- ・九州林産株式会社、福岡県立夜須高原記念の森 ・久留米市立南筑高等学校
- ・北九州市立もじ少年自然の家、かぐめよし少年自然の家、玄海青年の家
- ・西日本新聞社 ・日本ボーイスカウト福岡県連盟 ・福岡県キャンプ協会
- ・福岡県立社会教育総合センター ・福岡県立少年自然の家「玄海の家」
- ・福岡県立英彦山青年の家 ・福岡市立背振少年自然の家、海の中道青少年海の家
- ・福岡市レクリエーション協会 ・三菱広報委員会 ・FREE CAMP
- ・72時間サバイバル教育協会 ・国立阿蘇青少年交流の家
- ・国立諫早青少年自然の家 ・国立夜須高原青少年自然の家

○ステージ

- ・恐竜くん

10 アンケート

- ・「キャンプに行きたい」という息子の希望をなかなか叶えてあげられない中で、今回のイベントがあり、テント体験やキャンピングカー、アウトドア体験ができ、息子も大喜びであるとともに、自然の家でのイベントがあることを知って、ぜひ参加してみたいと思った。
- ・親子で学習や体験ができて楽しかった。
- ・家では体験できないことばかりで、子供も大喜びでした、また参加したいです。
- ・青少年の健全育成に役立つイベントであり、継続して実施してほしい。
- ・どのブースも子供たちが楽しそうに取り組むことができ、良い思い出になった。

11 成果

参加者アンケートからも分かるように参加者に様々な「体験」を提供できたのではないだろうか。ブースの出展団体数も増えたことから参加者が自分の体験したい物を選んで体験できる環境を提供することができた。

また、参加者のアンケートに昨年度のようなたまたま通りかかったの参加ということが少なかったことから、本イベントを目的に来場している参加者が多くあり、広報の仕方という面でも成果があったと考えられる。特に福岡市と久留米市という福岡県でも大きな都市での情報紹介センターにチラシを配架できたことは大きかったと考えられる。さらに、筑前町から出向で当施設に勤務している職員の提案で、筑前町のHPや管理する道の駅、生涯学習センターに配架できたことも大きな要因であると考えられる。

参加者アンケートにもあるように次年度以降も継続して本イベントを実施していきたい。

12 課題

課題として、会場の日程を確保する際に前年度より1週間後にずれたことで、昨年度出展いただいた団体の中で今年度は参加できない団体があった。会場の確保は早めに確保するとともに出展の協力をお願いしたい団体については、早めに日程を通知するなどの工夫が必要である。

また、会場が公園であったことで入退場ゲートのような物を用意することができないため、アンケートの回収には大変苦勞した。Webでのアンケート回収フォームも用意していたが、ほとんどが紙での提出でWebでの回答は少数であったことから、次年度はアンケートの回収方法について改善が必要である。

13 活動の様子

①各ブース



②ステージ



【本件に関する問い合わせ】

国立夜須高原青少年自然の家 担当：中村匡寛
〒838-0202

福岡県朝倉郡筑前町三箇山 1103

TEL：0946-42-5811 FAX：0946-42-5880

E-mail yasu-kikaku@niye.go.jp